

平成28年度決算を認定

平成29年第4回定例会は、下記の日程により21日間の会期で開かれました。
 本定例会では、平成28年度の一般会計・特別会計の決算認定などの議案18件、議員派遣の議員提出議案1件、いずれも原案のとおり可決、認定し、教育委員会委員、公平委員会委員及び人権擁護委員候補者を同意しました。
 また、正副議長選挙を行い、意見書案5件のうち4件を可決しました。
 なお、20人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

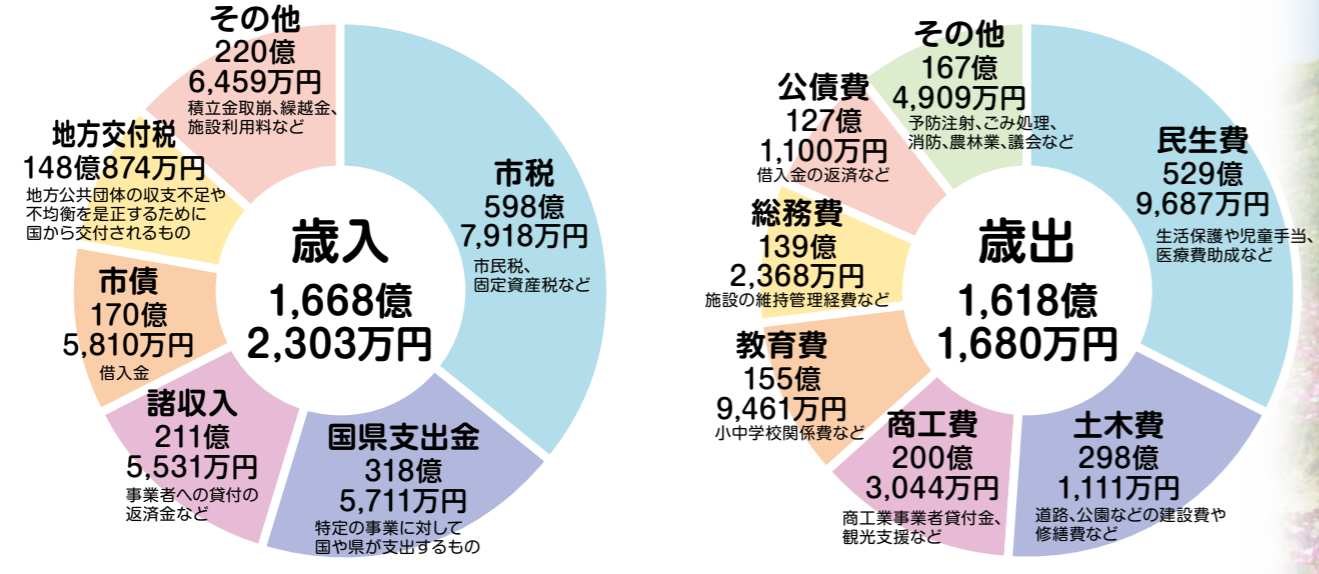
9/7(木)	議案上程、提案説明、総括質疑 (日本共産党 依田好明議員) ほか
9/8(金)、 11(月)~13(水)	一般質問(*詳しい内容はP6~11)
9/19(火)~22(金)	委員会審査(*詳しい内容はP5)
9/27(水)	付託された議案等の委員長報告 ~討論~議決 ほか(*審議結果はP12)



満開のコスモス(三子山古墳)

平成28年度 決算の概要

一般会計 歳入歳出の差引額は50億623万円。
 このうち30億円を財政調整基金に積み立て、残りは翌年度に繰り越されます。



特別会計

歳入	歳出
822億5,268万円	795億2,154万円

企業会計

	収益的収入(歳入)	収益的支出(歳出)
水道事業	71億9,020万円	62億3,986万円
公共下水道事業	90億385万円	70億2,098万円

決算議案への討論

賛成 (新風会)
 新しい高崎の基本政策を評価 (新風会)
 本市経済は緩やかな回復基調が続く中、市民税法人の税制改正の影響もなく、前年度を上回る税収を確保でき、適切な予算執行が行われた。
 今後とも限られた財源を効率よく効果のある事業に配分し、新しい高崎の理念と基本政策に沿った取り組みを期待する。

反対 (日本共産党)
 住民福祉優先の行政を (日本共産党)
 徹底した事業費の削減など3つの柱を掲げているにもかかわらず、高崎文化芸術センター(仮称)をはじめとする大型開発の建設費が突出している。
 また、後年度負担となる市債が増加しており、福祉や教育の経費が後回しにされているため反対する。

平成29年度一般会計補正予算 歳入歳出24億7123万円の増額

平成29年度一般会計の総額に歳入歳出それぞれ24億7123万円を増額し、予算の総額を1712億2512万円とする。

主な内容

- くらぶち英語村(仮称)開設準備** 2416万円
平成30年4月の開設に向け、人員配置等の変更や児童・生徒の送迎などに使用するマイクロスバスを購入する。
- 危険箇所総点検結果による補修** 2830万円
本年5月から7月に実施した水害危険箇所総点検の結果、対応が必要な補修工事を実施する。
- 市公用車に車載スピーカーを設置** 380万円
災害時、市民に対する避難情報などの伝達を徹底するため、設置する。
- 農業用道路** 750万円
- 林道** 80万円
- 道路** 2000万円

※その他、国や県の補助金の内示により必要経費を計上

本定例会で可決した主な議案

浜川運動公園ソフトボール場スタンドを建設

浜川運動公園拡張地にソフトボール場のスタンドを建設するため、工事請負契約を締結する。

- 契約金額** 8億1540万円
- 契約相手方** 研屋・昭和建業・中島組浜川運動公園拡張ソフトボール場スタンド建設工事特定建設工事共同企業体
- 建物概要** 鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建
延床面積 2415.8㎡
- 竣工日** 平成31年1月15日

駅西ロペデストリアンデッキ築造工事の変更

平成28年6月24日に議決した高崎駅西ロペデストリアンデッキ築造工事(第2工区)について、東京電力線などの地下埋設物の安全性を確保するため、くい形状及び工法を変更したことと新たに屋根の工事を追加したことにより、契約金額を変更するもの。

また、くいや屋根の製作期間が必要となるため、工事期間も延長する。

- 契約金額** 12億5976万円 (5億2968万円の増)
- 竣工日** 平成30年3月23日



ペデストリアンデッキ完成イメージ図